

2025年度 埼玉医科大学医学部  
ユニット評価調査結果

令和8年2月16日

埼玉医科大学 IRセンター

## <調査の概要>

ユニット評価調査は、ユニットの講義・実習・試験等がすべて終わった時に、教育内容、教育手法、試験等に対して学生がユニットごとに評価を行うものである。2025年度は、講義を主な教育方法とする1～4年生のすべてのユニットを対象として実施した。

## <調査の対象となったユニット>

1年生9ユニット、2年生8ユニット、3年生13ユニット、4年生15ユニットの合計45ユニットが対象となった（表1）。

## <調査の内容>

資料1に示す調査を無記名で行った。すべての設問をSMUパスポート上で回答する形式とした。その回答率を表1に示す。

表1 対象ユニットとSMUパスポート分の回答率

学年	ユニット名	回答率	学年	ユニット名	回答率	学年	ユニット名	回答率
1 年 生	行動科学と医療倫理	92.81	3 年 生	疫学	95.10	4 年 生	異状死の診断	84.96
	細胞生物学 1	92.10		感染	93.70		画像	90.98
	細胞生物学 2	89.21		血液	92.25		感覚器	94.70
	細胞生物学 3	94.96		呼吸器	88.73		感染	91.00
	人体の基礎科学 1	79.10		行動科学と医療倫理	93.66		環境と健康	91.00
	人体の基礎科学 2	92.09		循環器	88.73		救急・麻酔	90.23
	人体の構造と機能 1-1	97.10		消化器	92.25		行動科学と医療倫理	93.20
	人体の構造と機能 1-2	91.37		神経	92.96		疾病の予防と対策	85.70
	人体の構造と機能 1-3	94.96		診療の基本	95.10		腫瘍	90.98
2 年 生	エネルギー系	85.90		腎・泌尿器	93.70		小児	83.46
	構造系実習	89.80		生殖器	92.96		精神	93.20
	行動科学と医療倫理	91.34		内分泌・代謝	90.85		地域医療とチーム医療	93.98
	情報系	86.61		免疫	95.80		皮膚・運動器	92.50
	生体防御総論	94.49			母体・胎児・新生児		88.70	
	調節系	95.28			免疫		91.73	
	病理総論	92.13						
	薬理総論	95.28						

※ 回答率の単位は%

【1】試験の難易度は、シラバスに記載された目標の達成を確認するものとして、適切でしたか？

1年	2年	3年	4年
人体の基礎科学 1	生体防御総論	疫学	異状死の診断
人体の構造と機能 1-3	病理総論	行動科学と医療倫理	疾病の予防と対策
細胞生物学 2	行動科学と医療倫理	感染	精神
人体の構造と機能 1-1	構造系実習	呼吸器	環境と健康
細胞生物学 3	薬理総論	生殖器	地域医療とチーム医療

(各学年上位5ユニット)

【2】試験の出題範囲は、シラバスに記載された目標に合致していましたか？

1年	2年	3年	4年
行動科学と医療倫理	生体防御総論	疫学	疾病の予防と対策
人体の基礎科学 1	病理総論	行動科学と医療倫理	異状死の診断
細胞生物学 2	行動科学と医療倫理	感染	環境と健康
人体の構造と機能 1-3	構造系実習	生殖器	地域医療とチーム医療
人体の基礎科学 2	薬理総論	呼吸器	小児

(各学年上位5ユニット)

【3】試験時間に対して問題の数はどうでしたか？

1年	2年	3年	4年
細胞生物学 3	病理総論	疫学	異状死の診断
人体の構造と機能 1-1	生体防御総論	行動科学と医療倫理	母体・胎児・新生児
細胞生物学 1	行動科学と医療倫理	感染	地域医療とチーム医療
細胞生物学 2	調節系	内分泌・代謝	環境と健康
人体の構造と機能 1-3	薬理総論	血液	感覚器

(各学年上位5ユニット)

【4】ここからは講義についての質問です。

各講義の内容は、シラバスに沿った内容でしたか？

1年	2年	3年	4年
人体の構造と機能 1-2	生体防御総論	行動科学と医療倫理	異状死の診断
人体の構造と機能 1-3	構造系実習	疫学	小児
細胞生物学 3	行動科学と医療倫理	感染	精神
行動科学と医療倫理	病理総論	生殖器	母体・胎児・新生児
人体の基礎科学 2	薬理総論	免疫	地域医療とチーム医療

(各学年上位5ユニット)

【5】各講義の難易度はどうでしたか？

1年	2年	3年	4年
細胞生物学 2	生体防御総論	疫学	異状死の診断
人体の構造と機能 1-3	病理総論	感染	疾病の予防と対策
人体の構造と機能 1-1	行動科学と医療倫理	行動科学と医療倫理	環境と健康
人体の基礎科学 1	薬理総論	呼吸器	小児
人体の基礎科学 2	構造系実習	生殖器	地域医療とチーム医療

(各学年上位5ユニット)

【6】各講義の内容の分量（ボリューム）はどうでしたか？

1年	2年	3年	4年
細胞生物学 2	生体防御総論	疫学	異状死の診断
人体の構造と機能 1-3	病理総論	行動科学と医療倫理	小児
人体の基礎科学 1	行動科学と医療倫理	生殖器	疾病の予防と対策
人体の構造と機能 1-1	薬理総論	感染	地域医療とチーム医療
人体の基礎科学 2	構造系実習	呼吸器	母体・胎児・新生児

(各学年上位5ユニット)

【7】講義の教え方は、洗練されたものでしたか？

1年	2年	3年	4年
人体の構造と機能 1-3	生体防御総論	疫学	異状死の診断
細胞生物学 3	病理総論	行動科学と医療倫理	疾病の予防と対策
行動科学と医療倫理	行動科学と医療倫理	生殖器	精神
細胞生物学 2	構造系実習	感染	母体・胎児・新生児
人体の基礎科学 2	薬理総論	呼吸器	小児

(各学年上位5ユニット)

2024年度 埼玉医科大学医学部  
ユニット評価調査結果

令和6年3月17日

埼玉医科大学 IRセンター

## <調査の概要>

ユニット評価調査は、ユニットの講義・実習・試験等がすべて終わった時に、教育内容、教育手法、試験等に対して学生がユニットごとに評価を行うものである。2024年度は、講義を主な教育方法とする1～4年生のすべてのユニットを対象として実施した。

## <調査の対象となったユニット>

1年生9ユニット、2年生8ユニット、3年生13ユニット、4年生14ユニットの合計44ユニットが対象となった（表1）。

## <調査の内容>

資料1に示す調査を無記名で行った。すべての設問をSMUパスポート上で回答する形式とした。その回答率を表1に示す。

表1 対象ユニットとSMUパスポート分の回答率

学年	ユニット名	回答率	学年	ユニット名	回答率	学年	ユニット名	回答率
1 年 生	行動科学と医療倫理	15.6	3 年 生	疫学	5.2	4 年 生	異状死の診断	7.4
	細胞生物学 1	7.4		感染	11.9		画像	14.8
	細胞生物学 2	32.6		血液	7.7		感覚器	27.4
	細胞生物学 3	31.9		呼吸器	8.9		感染	9.6
	人体の基礎科学 1	5.2		行動科学と医療倫理	5.9		環境と健康	8.1
	人体の基礎科学 2	57.8		循環器	4.4		救急・麻酔	11.9
	人体の構造と機能 1-1	14.1		消化器	35.6		行動科学と医療倫理	82.2
	人体の構造と機能 1-2	14.8		神経	4.4		地域医療とチーム医療	26.7
	人体の構造と機能 1-3	30.4		診療の基本	16.3		腫瘍	10.4
2 年 生	エネルギー系	5.7		腎・泌尿器	9.6		小児	8.1
	構造系実習	6.4		生殖器	7.4		精神	28.9
	行動科学と医療倫理	3.6		内分泌・代謝	7.4		皮膚・運動器	9.6
	情報系	6.4		免疫	12.6		母体・胎児・新生児	9.6
	生体防御総論	5.0			免疫		16.3	
	調節系	5.0						
	病理総論	2.9						
	薬理総論	2.9						

※ 回答率の単位は%

【1】このユニットで修得すべき内容の分量に照らして、講義のコマ数はどうでしたか？ ※

1年	2年	3年	4年
人体の基礎科学1	病理総論	生殖器	画像（放射線）
人体の構造と機能1-3	行動科学と医療倫理	呼吸器	感染
人体の基礎科学2	生体防御総論	内分泌・代謝	環境と健康
細胞生物学3	調節系	行動科学と医療倫理	小児
人体の構造と機能1-1	情報系	疫学	異状死の診断
	構造系実習		

（各学年上位5ユニット）

【2】各講義の内容は、シラバスに沿った内容でしたか？

1年	2年	3年	4年
人体の基礎科学1	行動科学と医療倫理	神経	異状死の診断
人体の基礎科学2	調節系	行動科学と医療倫理	画像（放射線）
人体の構造と機能1-2	情報系	疫学	感染
人体の構造と機能1-3	生体防御総論	内分泌・代謝	行動科学と医療倫理
細胞生物学2	薬理総論	感染	地域医療とチーム医療

（各学年上位5ユニット）

【5】講義の教え方は、この領域を教える講義としてよく吟味され、洗練されたものでしたか？

1年	2年	3年	4年
人体の構造と機能1-3	調節系	行動科学と医療倫理	異状死の診断
人体の基礎科学1	生体防御総論	疫学	行動科学と医療倫理
細胞生物学2	行動科学と医療倫理	生殖器	感染
細胞生物学3	構造系実習	神経	地域医療とチーム医療
人体の構造と機能1-2	病理総論	感染	母体・胎児・新生児

（各学年上位5ユニット）

【6】ここからの4問は試験についての質問です。試験は、シラバスに記載された目標の達成を確認するために行うものです。

この試験の目的に照らして、試験の出題形式（MCQ形式、記述形式、等）は適切だったと思いますか？

1年	2年	3年	4年
人体の構造と機能1-3	行動科学と医療倫理	生殖器	感染
人体の基礎科学1	エネルギー系	疫学	異状死の診断
行動科学と医療倫理	病理総論	神経	感覚器
細胞生物学2	生体防御総論	内分泌・代謝	精神
細胞生物学1	調節系	感染	画像（放射線）

（各学年上位5ユニット）

【7】試験の出題範囲は、シラバスに記載された学習目標に合致したものでしたか？

1年	2年	3年	4年
人体の基礎科学1	行動科学と医療倫理	行動科学と医療倫理	異状死の診断
人体の構造と機能1-1	調節系	生殖器	行動科学と医療倫理
人体の構造と機能1-3	生体防御総論	神経	精神
細胞生物学1	病理総論	循環器	画像（放射線）
行動科学と医療倫理	情報系	内分泌・代謝	地域医療とチーム医療
	構造系実習		

（各学年上位5ユニット）

【9】試験の出題範囲の分量は、1回の試験で出題される試験範囲の分量としてどうでしたか？

1年	2年	3年	4年
人体の基礎科学1	薬理総論	生殖器	感染
人体の構造と機能1-1	病理総論	疫学	異状死の診断
人体の構造と機能1-3	生体防御総論	感染	母体・胎児・新生児
細胞生物学1	構造系実習	神経	環境と健康
細胞生物学2	調節系	行動科学と医療倫理	地域医療とチーム医療

（各学年上位5ユニット）

【10】このユニットの講義は、あなたの知識に実りをもたらすものでしたか？

10点満点でこのユニットを採点してください。

1年	2年	3年	4年
人体の構造と機能1-1	構造系実習	行動科学と医療倫理	感染
人体の構造と機能1-3	調節系	疫学	環境と健康
人体の基礎科学1	生体防御総論	生殖器	精神
細胞生物学1	行動科学と医療倫理	神経	異状死の診断
人体の構造と機能1-2	情報系	感染	母体・胎児・新生児

(各学年上位5ユニット)